

<p><b>もんだい【ながふじ】①</b>  <small>あたら ぶんかしせつ とよだ</small>            新しい文化施設がアミューズ豊田のとなり  <small>あいしょう</small>            りにできました。愛称（ニックネーム）は            为什么呢？</p> <p>い：にこっと            わ：かたりあ            た：さわやか</p>	<p><b>もんだい【ながふじ】⑥</b>  <small>いけだ まつり かたち</small>            池田やかた祭の「やかた」はどんな形を            しているのでしょうか？</p> <p>い：屋台  <small>いえ</small>            わ：家            た：みこし</p>
<p><b>もんだい【ながふじ】②</b>  <small>え どじだい たびひと いけだ</small>            江戸時代の旅人は池田からどうやって  <small>てんりゆうがわ わた</small>            天竜川を渡っていたのでしょうか？</p> <p>い：おんぶ  <small>はし</small>            わ：橋  <small>ふね</small>            た：船</p>	<p><b>もんだい【ながふじ】⑦</b>  <small>いけだ まつり つか ざいりょう</small>            池田やかた祭で使う「やかた」の材料は、  <small>むぎ たけ ひと なに</small>            「麦わら」と「竹」と、あと1つは何でし            ょうか？</p> <p>い：紙  <small>かみ</small>            わ：カヤ  <small>き</small>            た：木</p>
<p><b>もんだい【ながふじ】③</b>  <small>いけだ ゆ やでんとうげいのうかん ぶたい</small>            池田の熊野伝統芸能館には、なんの舞台が            あるのでしょうか？</p> <p>い：狂言  <small>のう</small>            わ：能  <small>か ぶ き</small>            た：歌舞伎</p>	<p><b>もんだい【ながふじ】⑧</b>  <small>いわたばらだい ち ふか いど</small>            磐田原台地にある深さ 45 メートルの井戸            は、なんという井戸でしょうか？</p> <p>い：国府の井戸  <small>ほうとく いど</small>            わ：報徳の井戸  <small>いずみ いど</small>            た：泉の井戸</p>
<p><b>もんだい【ながふじ】④</b>  <small>いけだ ぎょうこうじ ゆ や ごぜん ひと</small>            池田の行興寺で、熊野御前につかえた人  <small>だれ</small>            は誰でしょうか？</p> <p>い：あさがお            わ：ゆうがお            た：ききょう</p>	<p><b>もんだい【ながふじ】⑨</b>  <small>え どじだい ひらのしげさだ てんりゆうがわ みず</small>            江戸時代、平野重定が天竜川から水をひ  <small>つく ようすい なまえ</small>            いて作った用水の名前はなんでしょう            か？</p> <p>い：磐田用水  <small>ようすい</small>            わ：つつじ用水  <small>てらだにようすい</small>            た：寺谷用水</p>
<p><b>もんだい【ながふじ】⑤</b>  <small>なが ぎょうこうじ ゆ や</small>            長フジがある行興寺にゆかりのある熊野  <small>ごぜん ゆ や ぶしょう だれ</small>            御前。熊野がつかえた武将は誰でしょう            か？</p> <p>い：平清盛  <small>たいらのむねもり</small>            わ：平宗盛  <small>みなものよりとも</small>            た：源頼朝</p>	<p><b>もんだい【ながふじ】⑩</b>  <small>ひらのしげさだ とくがわいえやす かしん しんでんかいはず あ</small>            平野重定は徳川家康の家臣で、新田開発（荒れた  <small>とち かいたく あたら た つく おこな</small>            土地を開拓して新しい田んぼを作ること）を行  <small>かれ はか たら</small>            いました。彼のお墓のあるお寺はどこでしょうか？</p> <p>い：大覚寺  <small>だいえんじ</small>            わ：大円寺  <small>だいふくじ</small>            た：大福寺</p>

<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】①</b></p> <p>わ：かたりあ  <small>かいかん あいしょうぼしゅう</small>  <b>会館の愛称募集</b>による<small>さいゆうしゅうしょう</small>  <b>最優秀賞</b>。  「人々が演奏や演劇を楽しみ、その感動を  <small>ひとびと えんそう えんげき たの かんどう</small>  <b>心ゆくまで語り合えることを願って」と</b>  <small>こころ かた あ ねが</small>  <b>いう思いが込められています。</b></p>	<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑥</b></p> <p>た：みこし  「やかた祭り」は<small>まつ しっぺいかみおく</small>  <b>疾病神送りの行事</b>。み  こしにつるした<small>ちようちん</small>  <b>提灯には、「無病息災」</b>  <small>かないあんぜん こうつうあんぜん か</small>  <b>「家内安全」「交通安全」などと書かれています。</b></p>
<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】②</b></p> <p>た：船  <small>てんしょうがん ねん とくがわいえやす ふなかたしゅう</small>  <b>1573（天正元）年、徳川家康が船方衆</b>  <small>くだ しゆいんじょう とせんけん え</small>  <b>に下した朱印状によって、渡船権を得る</b>  <b>ことになりました。</b></p>	<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑦</b></p> <p>わ：カヤ  <small>むぎ だいざ つく たけ た</small>  <b>麦わらで台座を作り、竹を立ててカヤで</b>  <small>や ね ふ うじこ ほうのう</small>  <b>屋根を葺きます。これに氏子から奉納され</b>  <small>ちようちん</small>  <b>たほおずき提灯をつるしています。</b></p>
<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】③</b></p> <p>わ：能  <small>かんぜりゅう でんとう けんせつ</small>  <b>観世流の伝統をふまえて建設された</b>  <small>おくがいのうぶたい のうぶたいよこ</small>  <b>屋外能舞台があります。能舞台横にある</b>  <small>てんじしつ こうえん ようきよく</small>  <b>展示室では、ここで公演された謡曲</b>  <small>ゆ や かん しゃしん など しょうかい</small>  <b>「熊野」に関する写真パネル等を紹介し</b>  <b>ています。</b></p>	<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑧</b></p> <p>わ：報徳の井戸  <small>いわたばら だいち あまみず ちかすい しゆすい</small>  <b>磐田原台地で雨水や地下水を取水する</b>  <small>ほ</small>  <b>ために掘られ、1913（大正2）年に完成し</b>  <small>ほうとくくみあい しえん う</small>  <b>ました。報徳組合から支援を受けたため、</b>  <small>ほうとく いど なづ</small>  <b>「報徳の井戸」と名付けられました。</b></p>
<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】④</b></p> <p>い：あさがお  <small>ちようじゃ いえ ゆ や つか じよせい</small>  <b>長者の家で熊野に仕えていた女性。</b>  <small>ゆ や はは びょうき とき つた</small>  <b>熊野の母が病気になった時、それを伝える</b>  <small>てがみ も ゆ や きょうと い</small>  <b>手紙を持って、熊野のいる京都に行きました</b>  <b>た。</b></p>	<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑨</b></p> <p>た：寺谷用水  <small>てらだにようすい</small>  <small>こめ しゅうかくりょう ふ とくがわいえやす</small>  <b>米の収穫量を増やすため、徳川家康が</b>  <small>ようすい けんせつ めい ひらのしげさだ こうじ</small>  <b>用水の建設を命じて平野重定が工事を</b>  <small>たんとう ぜんちよう てんしょう</small>  <b>担当しました。全長は12 km、1590（天正</b>  <small>ねん かんせい</small>  <b>18）年に完成しました。</b></p>
<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑤</b></p> <p>わ：平宗盛  <small>たいらのむねもり</small>  <small>たいらのきよもり さんなん へいあんじだいまつき とおとうみ</small>  <b>平清盛の三男。平安時代末期に遠江</b>  <small>こくし まか いけだ</small>  <b>の国司を任せられました。このとき池田の</b>  <small>ゆ や し あ みやこ い く</small>  <b>熊野と知り合い、都に行ってもに暮ら</b>  <small>つた</small>  <b>したと伝えられています。</b></p>	<p><b>こたえとせつめい【ながふじ】⑩</b></p> <p>わ：大円寺  <small>かんえいがん がつ か な</small>  <b>1624（寛永元）年11月8日に亡くなりま</b>  <small>いま めいにち いっかげつまえ だいえんじ</small>  <b>した。今でも命日の1ヶ月前に大円寺で</b>  <small>くようさい おこな</small>  <b>供養祭が行われています。</b></p>